

「あーち居場所づくり」は、さまざまな理由でのびのびと遊ぶ機会が少ない子どもたちに、いきいきと遊ぶ機会を提供しています。学生をはじめとしたボランティアが、子どもの興味関心に寄り添いながら、遊びを展開します。音楽や工作などのプログラムをすることもあります。

また、保護者どうしの交流も活発に行われ、楽しそうに遊ぶ子どもたちを眺め、コーヒー片手に世間話に花を咲かせる保護者の姿もみられます。



「あーち学習支援」では、学生をはじめとしたボランティアが、子どもたちの興味関心に寄り添いながら学習を見守っています。勉強についていけない子ども、学習機会が乏しい子ども、学校に通えていない子どもなどを対象にしたプログラムです。

また、中高生以上の青年たちには、自分の考えを述べたり、話し合いを進めたりする経験を積む機会も提供しています。

「あーち子ども食堂」は、灘区連合婦人会のみなさんが調理を担当してくださっています。毎食、豊富な経験と知識を生かしたおいしいお料理に、子どもたちは目を輝かせています。

食材は、婦人会のみなさんが健康に配慮して選りすぐったものだから安心です。また、神戸大学の農園から寄付してもらった食材も活用しています。

調理スペースなどの関係で、1回に提供できる食数に限りがあります。集まってこられた方たちの状況をみながら、主催者の判断で食券を子ども優先で配って回ります。子ども100円、おとな300円。



「のびやかスペースあーち」は、2005年に神戸市と神戸大学の連携協定に基づいて設置された、神戸大学の施設です。学生や教職員だけでなく、住民や行政、企業やNPO法人など、さまざまな個人や組織が力を出し合って、「子育て支援をきっかけにした共に生きるまちづくり」をめざした活動を行っています。2017年からは、拠点を旧灘区役所跡地から灘区民ホールに移して、新たな気分で新しいコミュニティの形成を追求しています。

「あーち」では、年齢や性別、障害のあるなし、国籍などに関わりなく、さまざまな人たちが集まり、それぞれの人がお互いに貢献しながら、「子育て支援をきっかけにした共に生きるまちづくり」をめざすコミュニティです。

こうした活動に関心のある利用者、ボランティアを幅広く募



「よる・あーち」は、「のびやかスペースあーち」の金曜夜に実施している次の3つのプログラムの総称です。

「あーち居場所づくり」

「あーち学習支援」

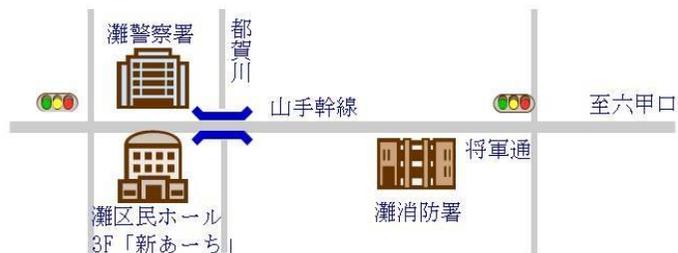
「あーち子ども食堂」

「居場所づくり」や「学習支援」は、学生や地域の人たちが力をもち寄って活動を作っています。「子ども食堂」は、灘区連合婦人会との連携で実施しています。たくさんの人たちが、新しいコミュニティづくりに参画しようと集まってきています。

Access

JR 摩耶駅、阪神大石駅から約 800m、JR 六甲道駅、阪急六甲駅、阪急王子公園駅から約 1km。

市バス「水道筋1丁目」「將軍通」バス停すぐ。



よる・あーち のびやかスペースあーち

時間：毎週金曜日の夜 (祝日を除く)

場所：神戸市灘区岸地通 1-1-1

灘区民ホール 3F



だいたいの時間割

- 16時 居場所づくりスタート
- 17時 学習支援スタート
- 18時 子ども食堂スタート
- 20時 終了

問い合わせ

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
Tel 078-803-7972 Fax 078-803-7971
e-mail zda@kobe-u.ac.jp (担当：津田)

